



輝いている人

読む人の心に迫るものがある
作文を書いている人



くらしき作陽大学から技術指導を受けた、オペレッタ「義民さま」を披露する子ども

音楽・英語特区 新本小学校の取り組み

今年度から音楽・英語特区の指定を受けた新本小学校では、児童が音楽や英語に親しみ、「歌ってみよう」、「演奏してみよう」、「英語を話してみよう」という意欲をもてるように環境を整えて、楽しい学校づくりを目指しています。

平成11年からは「義民オペレッタ」という伝統的な音楽活動も続けられており、地元の文化を大切に、さらに盛り上げて行くことができるように外部講師との連携も図っています。くらしき作陽大学の協力で、オーケストラ演奏（5月）やマーチング演奏（9月予定）などの、本物の生演奏を聴く機会もあります。

また、英語の授業をとおして児童が外国の文化を理解しながら、英語を用いたコミュニケーションの楽しさを感じることができるよう、学級担任と外国語指導助手（ALT）が役割分担をしながら取り組んでいます。

問い合わせ 学校教育課 (☎) 8358



ALTとのコミュニケーションを通じ、英語の楽しさを感じる授業

園児・児童募集

池田・新本地区が教育特区になりました。住民登録地がどこであっても就学できます！

第66回岡山県児童生徒徒文詩集『おか山っ子』で岡山県PTA連合会会長賞を受賞したのが剣持和彦さん（山手小5年）だ。

「おか山っ子」には毎年作文を出品し、今までも掲載されたことはあったが、特別賞の受賞は初めて。受賞者は9人で、3500点を超える応募の中から選ばれたことを、「とてもうれしかった。家族も皆びっくりして、すごいと褒めてくれた」と笑顔で振り返る。

受賞作品は「天国のおぼあちゃんへ」。昨秋、祖母を亡くした経験を自分や家族の心情を織り交せて書いた。「そのころの一番大きな出来事だったので、作文にして記憶にとどめておきたい」と思ったそう。祖母を亡くした悲しみだけでなく、その思いやる優しさや前を向い

て進んでいく意思をつづけた言葉は読み手の心を強く打つ力をもつ。その点には剣持さんも自信があるように、「書いていなかったら、改めて良い作文だと思おう」と胸を張る。7月の初めに手元に冊子が届き、時間を置いて読み返してみた感想を「書いていなかったら、もう忘れていたこともあったかもしれない」と語り、過ぎていく日々の出来事を文章にして残す意味を教えてくれた。

国語が大の得意で、作文を書く前には、テーマが読み手に伝わるように構想を練るそう。時間がかかるけど、良いものが書けると語る剣持さんの今後の目標は「グッとくる作文をもう一作増やすこと。読む人の心に迫るものがある作文を書いていきたい」と意気込み、目を輝かせていた。

第66回岡山県児童生徒徒文詩集『おか山っ子』で岡山県PTA連合会会長賞を受賞した

剣持 和彦さん（西郡）

学校給食 おすすめレシピ

ジャジャめん

●材料（4人分）

- 中華めん…4人分 ●豚肉ミンチ…120g ●タマネギ…80g
- キュウリ…80g ●モヤシ…80g ●ピーマン…40g
- ニンジン…40g ●干しシイタケ…2枚 ●ニンニク…適量
- 調味料…赤みそ=40g、砂糖=大さじ1
- しょうゆ=大さじ1/2、みりん=小さじ1、片栗粉…小さじ1

●作り方

- ①タマネギ、ピーマン、水で戻した干しシイタケ、ニンニクはみじん切りにする。キュウリ、ニンジンも千切りにする。
- ②熱したフライパンにサラダ油を敷き、ニンニクを炒める。香りが出たら、豚肉ミンチを入れて、色が変わるまで炒める。タマネギ、ピーマン、シイタケを入れて炒め、しんなりしてきたら、水150ccと調味料を加え、最後に水溶性片栗粉でとろみをつける。
- ③モヤシとニンジンはさっと熱湯に通して、流水で冷ましてから水気を切る。
- ④中華めんの上に②をかけ、③とキュウリを上に乗せる。

その他の献立 牛乳、ゴーヤ入り野菜チップス、シークワサーゼリー